

## 2022年度 事業報告書（都庁用）

（2022年 8月 1日から 2023年 7月 31日まで）

特定非営利活動法人 サイト・ハイ・サイト・インターナショナル

令和4年8月から令和5年7月までのカンボジア事務所の活動報告

### 1. 事業の成果

国内外の支援者とカンボジア側のよきパートナーたちの協力で、当団体のカンボジア支援は25年を過ぎました。

コロナ禍後で再び交通事故や水難事故などが急増しており、本年度も赤十字プノンペン支部ボランティアや公立病院の救命法講習会を継続しました。

また昨年開始した新生児蘇生訓練支援は、日本の学生団体の支援と国立カルメット病院や国立小児病院という良きパートナーを得て、3州の州立病院で産科医、小児科医、看護師、助産師対象の講習会を開催できました。

新しい展開として当団体はカンボジアの医療機器会社と連携し、東南アジア競技会やパラスポーツ大会の医療ボランティア向けの救命講習会にも協力しました。クメール語の動画や教本など、教材作成にも取り組んでいます。そして、長年の念願であったカンボジア語のAEDの機器の開発にも携わっています。本年度はルムドア島の村人のための水難救助講習会を実施したほか、日本から届いた眼鏡やPCの寄贈も実施しました。

#### （1）カンボジア救急医療支援事業 訓練事業

##### ・ カンボジア赤十字プノンペン支部での普通救命法講習会

3月、香川大学のU-DAWNという学生団体が講習会を支援し、メンバー3人が講習会を助けてくれました。講習会は、赤十字の青少年ボランティアです。

同支部長（プノンペン副知事）からも大変良いスピーチをいただき、カンボジアのテレビのニュースでも放送されました。日本とカンボジアのチームワークで一人でも多くの命が救われることを願います。

##### ・ 二つの州立病院で新生児蘇生講習会

令和4年8月と令和5年3月に、カンボット州とコンボンチュナン州の州立病院で新生児蘇生講習会を実施しました。受講者は医師や看護師、助産師です。

どちらも香川大学のU-Dawnのメンバーが参加し、またスポンサーにもなりました。

講師は1回目が国立カルメット病院の小児心臓医と研修医、2回目が国立小児病院の4人の専門家チームです。

新生児の死亡率は、日本の20倍近くで報告されない出産死亡児はさらに上回ることでしょう。

特に地方では医療者の知識や技能不足、また医療機器の不足や使い方を知らない、などが大きな課題となっています。このため、教えた技能はすぐに救命につながります。

##### ・ 国立クメール・ソビエト病院で救急医療者向けの救命講習会

6月26日、クメール・ソビエト病院で、日本人の講師やカンボジア人の医師を招いて救急隊、ER、ICUの医療者向けの救命訓練を実施しました。大変好評で再度救急隊への訓練を要請されました。

##### ・ 国立カルメット病院の救急に上級蘇生法とAED使用訓練

カンボジアの医療機器会社と協同で、国立カルメット病院の救急隊に上級蘇生法とAED使用訓練を実施しました。

カンボジア語の動画などを見せた上で蘇生について詳しい分析ができる高度な訓練用マネキンを使用して、救急隊員の技能向上に役立てました。

・東南アジア競技会やパラスポーツ競技会のための講習会

3月と5月、東南アジア 11 か国が参加してカンボジアで開催された東南アジア競技会やパラスポーツ競技会の医療ボランティアのための講習会に協力しました。この講習会を報じたカンボジアの TV ニュースに [ ] の姿もあります。

## (2) 社会的弱者及び被災者支援事業

・貧困村の学校に PC 寄贈

令和 4 年 8 月 18 日、ルムドア島のサイド・バイ・サイド・カンボジア学校の校長に、世界銀行から寄贈された PC4 台寄贈しました。校長は、村の児童にコンピューター教室を開いています。

関東の学生団体 GRAPHIS が PC を東京から輸送してくれ、島も訪問しました。

・カンボジア赤十字プノンペン支部に PC を寄贈

4 年 8 月 22 日、カンボジア赤十字プノンペン支部にラップトップ PC6 台を寄贈しました。

赤十字職員や青少年ボランティアが使用するためです。

・貧困地域での眼鏡配布

8 月 22 日、赤十字プノンペン支部に寄贈した眼鏡の一部を、SBSI [ ] がバンテウン支部長や CAMSAFE のメンバーらとプノンペン近郊の貧困地区で配布しました。

眼鏡はライオンズクラブ国際協会 332- C 地区 眼鏡リサイクル委員会と FFV、環境応援団（ナノダックス社）からの支援です。

・貧困村での水難事故予防講習会

昨年 9 月、カンダル州の川で渡し舟が沈没し、11 人の学童が亡くなるという悲惨な事故が起きました。そのため SBSI は 11 月に同じ中州の島であるルムドア島で救命および水難事故救助講習会を開催しました。

夫が川に転落して死亡した未亡人たちなど、30 名以上が参加し、驚くほど熱心に学んでいました。

貧困家庭が多いのですが、十分な教育を受けていなくとも人の命を救えることができるのだと確信しました。

・SBSI 理事のカンボジア訪問

9 月にサイドバイサイドの [ ] がカンボジアを訪問し、[ ] と共に赤十字での訓練と PC の寄贈に参加したほか、カンボジアで義足事業を展開しているエクシードという団体を視察し、交流を深めました。[ ] の小原工業が製造した機械が使われていることも発見しました。

## (3) カンボジア スタディーツアー事業

・令和 4 年 8 月と令和 5 年 3 月に、香川大学の学生団体 U-Dawn と関東の学生団体 GRAPHIS のツアーに協力し、国立病院やルムドア島などを訪問しました。

## 2022年度事業報告書

(2022年8月1日から 2023年7月31日まで)

## 2. 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動サイド・バイ・サイド・インターナショナルに係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	カンボジア赤十字のボランティアリーダーに应急手当講習会を実施して、救命率を向上させる	2022年8月2日 2023年3月6日	首都プノンペン	8名	受講者50人	¥140千円 〔物資寄附〕 ¥
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	コンポントラッチ州立病院で、小児科と産婦人科の医療者のための新生児蘇生法の講習会を通して、新生児の救命率向上をめざす。	2022年8月15日	カンポット州	4人	受講者22人 新生児年間3千人	¥61.8(千円)
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	コンボンチュナン州立病院で小児科と産婦人科の医療者のための新生児蘇生法の講習会を通して、新生児の救命率向上をめざす。	2022年8月26日	コンボンチュナン州	10人	受講者34人 新生児年間8千人	¥126.8(千円)
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	国立クメールソビエト病院で救急医療者向けの救命講習会	2023年6月26日	首都プノンペン	5人	受講者25人	¥56,0(千円)
国の内外を問わず貧困や災害で苦しむ人々への、食料、医療機器等の援助	ルムドア島の村人のための水難事故救命法講習会	2022年11月23日	カンダル州ルムドア島	5人	受講者28人	¥28,0(千円)

2022年度 活動計算書(その他事業がない場合)

2022年8月1日~2023年7月31日

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・  
インターナショナル

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A)	経常収益		
1	受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費	181,000 30,000	211,000
2	受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益	1,557,211	1,557,211
3	受取助成金等 受取補助金		0
4	事業収益 事業収益 事業収益		0
5	その他の収益 受取利息 雑収入		0
	経常収益計		1,768,211
(B)	経常費用		
1	事業費 (1)人件費 給料手当 役員報酬 退職給付費用 福利厚生費		0
	(2)その他経費 水道光熱費 消耗品費 旅費交通費 保険料 通信費 業務委託費 会議費 地代家賃 支払手数料 雑費	29,652 149,329 221,600 1,280 600,000 12,920	1,014,781
	事業費計		1,014,781
2	管理費 (1)人件費 役員報酬 給料手当 退職給付費用 福利厚生費		0
	(2)その他経費 水道光熱費 消耗品費 支払保険料 租税公課 接待交際費 旅費交通費 通信費 支払手数料 会議費 業務委託費 支払寄付金 地代家賃 雑費	26,611 102,065 75,735 21,605 41,853 384,120 45,907 643,680 208,178	1,549,754
	管理費計		1,549,754
	経常費用計		2,564,535
	当期経常増減額(A)-(B)・・・①		-796,324
(C)	経常外収益		
	雑収入 過年度損益修正益	0	0
	経常外収益計		0
(D)	経常外費用		
	為替差損 災害損失 過年度損益修正損		0
	経常外費用計		0
	当期経常外増減額(C)-(D)・・・②		0
	税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		-796,324
	法人税、住民税及び事業税・・・④		
	前期繰越正味財産額・・・⑤		-116,619
	次期繰越正味財産額③-④+⑤		-912,943

## 2022年度 貸借対照表

2023年7月31日

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・  
インターナショナル

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】</b>	<b>資産の部</b>		
1	流動資産		
	現金預金 未収金 仮払金	433,716	
	<b>流動資産合計・・・①</b>		<b>433,716</b>
2	固定資産		
	(1)有形固定資産 車両運搬具 什器備品		
	(2)無形固定資産 ソフトウェア 借地権		
	(3)投資その他の資産 敷金 長期貸付金		
	<b>固定資産合計・・・②</b>		
<b>【A】</b>	<b>資産合計 ①+②</b>		<b>433,716</b>
<b>【B-1】</b>	<b>負債の部</b>		
1	流動負債		
	未払金 短期借入金	1,346,659	
	<b>流動負債合計・・・③</b>		<b>1,346,659</b>
2	固定負債		
	長期借入金 退職給付引当金		
	<b>固定負債合計・・・④</b>		
<b>負債合計 ③+④</b>			<b>1,346,659</b>
<b>【B-2】</b>	<b>正味財産の部</b>		
	前期繰越正味財産額	-116,619	
	当期正味財産増減額	-796,324	
<b>正味財産合計</b>			<b>-912,943</b>
<b>【B】</b>	<b>負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】</b>		<b>433,716</b>

2022年度

計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・インターナショナル

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改定 NPO法人会計基準協議会）によっています。

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸試算の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。

## (2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品の減価償却は定率法によっています。

## (3) 引当金の計上基準

## ・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

## (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。

また計上額の算出方法は「3、施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

## (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	カンボジア 救急事業	貧困等自立 事業	被災地支 援事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
<b>I 経常収益</b>							
1. 受取会費	211,000				211,000		211,000
2. 受取寄附金	1,557,211				1,557,211		1,557,211
3. 受取助成金等					0		0
4. 事業収益					0		0
5. その他収益					0		0
経常収益計	1,768,211	0	0	0	1,768,211	0	1,768,211
<b>II 経常費用</b>							
(1) 人件費							
給料手当					0		0
役員報酬					0		0
退職給付費用					0		0
福利厚生費					0		0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費							
水道光熱費	26,611				26,611		26,611
消耗品費	102,065				102,065	29,652	131,717
旅費交通費	75,735				75,735	149,329	225,064
保険料					0	221,600	221,600
通信費	21,605				21,605	1,280	22,885
車両関連費					0		0
業務委託費	384,120				384,120		384,120
会議費	41,853				41,853		41,853
租税公課					0		0
諸会費					0		0
地代家賃	643,680				643,680	600,000	1,243,680
支払手数料					0	12,920	12,920
支払保険料					0		0
支出寄付金	45,907				45,907		45,907
雑費	208,178				208,178		208,178
為替差損					0		0
その他経費計	1,549,754	0	0	0	1,549,754	1,014,781	2,564,535
経常費用計	1,549,754	0	0	0	1,549,754	1,014,781	2,564,535
当期経常増減額	218,457	0	0	0	218,457	-1,014,781	-796,324

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。  
 当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように用途が特定されています。  
 したがって用途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 車両運搬具 什器備品 .....						
無形固定資産 .....						
投資その他の資産 敷金 .....						
合計						

6. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	422,834	1,624,875	701,050	1,346,659
合計	422,834	1,624,875	701,050	1,346,659

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人と
(活動計算書) 受取寄付金	1,557,211	240,000	0
活動計算書計	1,557,211	240,000	0
(貸借対照表) 短期借入金	1,346,659	1,346,659	0
貸借対照表計	1,346,659	1,346,659	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ その他の事業に係る資産の状況

2021年度 財産目録

2022年7月31日

特定非営利活動法人サイド・バイ・サイド・インターナショナル

科 目		金 額	小 計	合 計
<b>【A】 資 産 の 部</b>				
1 流動資産				
現金預金				433,716
手元現金			101,502	
みずほ銀行 世田谷支店 普通預金	85,784			
カンボジア 普通預金	158,774			
ゆうちょ銀行 普通預金	87,656		332,214	
仮払金				
棚卸資産				
販売用寄附物品				
流動資産合計 . . . ①				433,716
2 固定資産				
(1) 有形固定資産				
車両運搬具				
什器備品				
(2) 無形固定資産				
ソフトウェア				
借地権				
(3) 投資その他の資産				
敷金				
長期貸付金				
固定資産合計 . . . ②				0
<b>【A】 資 産 合 計 ①+②</b>				<b>433,716</b>
<b>【B-1】 負 債 の 部</b>				
1 流動負債				
短期借入金		1,346,659		1,346,659
預り金				
源泉徴収税				
流動負債合計 . . . ③				1,346,659
2 固定負債				
長期借入金				
退職給付引当金				
固定負債合計 . . . ④				
<b>【B-1】 負 債 合 計 ③+④</b>				<b>1,346,659</b>
<b>【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】 - 【B-1】</b>				<b>-912,943</b>



## 2022年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人

サイド・バイ・サイド・インターナショナル

## 1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

## 2 役員一覧

	役名 どちらかに ○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	理事	ササキ アキコ	2022年 8月 1日	2022年 8月 1日
		佐々木 明子	~ 2023年 7月 31日	~ 2023年 7月 31日
2	理事	イシカワユウジ	2022年 8月 1日	年 月 日
		石川 雄志	~ 2023年 7月 31日	~ 年 月 日
3	理事	コパヤシケンジ	2022年 8月 1日	年 月 日
		小林 賢治	~ 2023年 7月 31日	~ 年 月 日
4	理事	ゴトウナツコ	2022年 8月 1日	年 月 日
		後藤 奈津子	~ 2023年 7月 31日	~ 年 月 日
5	理事	サイトウシンイチ	2022年 8月 1日	年 月 日
		齋藤 眞一	~ 2023年 7月 31日	~ 年 月 日
6	理事	アキヤマナナコ	2022年 8月 1日	年 月 日
		秋山 七奈子	~ 2023年 7月 31日	~ 年 月 日
7	監事	フジタマサノリ	2022年 8月 1日	年 月 日
		藤田 鉦則	~ 2023年 7月 31日	~ 年 月 日

## 社員のうち10人以上の者の名簿

特定非営利活動法人 サイト・バイ・サイト・インターナショナル

令和5年10月16日

	氏名	
1	ササキ コウジ 佐々木 浩二	
2	イワイ アキコ 岩井 暁子	
3	ササキ アキコ 佐々木 明子	
4	イシカワ ユウジ 石川 雄志	
5	コバヤシ ケンジ 小林 賢治	
6	スズキ ヨシオ 鈴木淑夫	
7	クワハラ チカフミ 桑原 誓史	
8	イワサキユウコ 岩崎 祐子	
9	コハマsyミコ 小浜 すみ子	
10	ヨシダ キョウコ 吉田京子	
11	ヨシナガ コウイチ 吉永 鴻一	
12	アキヤマナナコ 秋山 七奈子	